

高機能食品による認知症予防事業について

1. 背景・目的

全国的に認知症患者が増加していく中、高齢化が一段と進む県西地域において、認知症予防対策を行う事でイキイキとした地域作りの基盤を作ると共に、予防対策産業基盤作りを図ることで県西地区での新たな産業活性化も同時にはかる。

2. 事業概要

認知症に効果を持つ新たな高機能食資源の地域と連携した栽培・加工・普及による認知症予防活動の推進。

- (1) 栽培 南足柄市の耕作地にて高機能性食資源原料となる植物の栽培技術構築をはかり、栽培地域拡大させる。
- (2) 食育・レシピ作り 収穫した植物を県西地区特産品などと組み合わせた食レシピを開発し、メニュー化を行う。
- (3) 加工 高機能性成分を体内により効率的に吸収させる加工食品を開発すると共に、効果エビデンス取得を行う。

(4) 普及促進

県西地域にて食レシピ・加工食品と運動等との組み合わせによる認知症予防活動の普及活動を行う事で本活動の認知・消費をあげ、認知症予防に繋げると共に、当該植物の栽培地域拡大・加工食品事業の拡大に繋げる。



3. 事業スケジュール

